

みなとが変わると日本が変わる～21世紀の活力はみなとから～

# 港湾空港ニュース香川

—高松港湾・空港整備事務所だより—



## CONTENTS

- 亀岡所長より「ご挨拶」
- ジャンボフェリー新船「あおい」披露会並びに高松港朝日地区複合一貫輸送ターミナル整備事業一部完成報告会の開催
- CIMデータを用いた事業PR動画の作成



国土交通省 四国地方整備局  
高松港湾・空港整備事務所



ジャンボフェリー新船「あおい」披露会並びに  
高松港朝日地区複合一貫輸送ターミナル整備事業一部完成報告会の開催

## 「新年のご挨拶」

明けましておめでとうござ  
います。

平素より、港湾空港行政に  
ご理解とご支援を賜り厚く御  
礼申し上げます。

昨年10月16日、高松港朝日  
地区複合一貫輸送ターミナル  
整備事業の一部完成報告会を  
開催いたしました。関係者の  
方々にこの場をお借りして感  
謝申し上げます。また、瀬戸  
内の島々に活力を取り戻す  
「海の復権」をテーマとした  
瀬戸内国際芸術祭（第5回）  
の開催年でもありました。コ  
ロナ禍ではありましたが、国  
内を中心とした観光客の方々  
に自然とアートの融合をご堪  
能いただけたと思います。

海に関連して、海の恩恵に  
感謝する日として明治時代に  
「海の記念日」が制定され、  
平成7年から新たに祝日と  
なった「海の日」がありま  
す。当所では例年海の日に合  
せて、海面清掃兼油回収船  
「美讃」をサンポートに接岸  
して一般公開を開催して参り  
ましたが、昨年は一般公開に  
加えて、高松海上保安部、高  
松観光コンベンションビュ  
ロー、香川県立ミュージアム  
のご協力をいただき、みなと  
見学会「せとしるべ（赤灯  
台）コース」「玉藻城コー  
ス」を初開催し、約300人

の皆様にご参加いただきまし  
た。今年もより多くの皆様に  
海辺を楽しんでいただくよう  
取り組んで参ります。

さて、長らく続いたコロナ  
による水際対策も昨年10月に  
緩和され、高松空港では11月  
のソウル便に続き、1月には  
台湾便、4月には香港便が再  
開される予定です。私の財布  
には厳しい物価高の要因の1  
つである昨今の円安は海外旅  
行者にとって追い風になりま  
す。旅行雑誌「ロンリープラ  
ネット」で紹介されている「四  
国」、ニューヨークタイムズ  
で取り上げられた「瀬戸内の  
島々」を求めている方々は国  
内外に大勢おられることと思  
います。空からの来県も大い  
に期待しています。

今年の干支はうさぎ。耳を  
大きく立てて皆様のお声を拝  
聴し、海・空の玄関口である  
港を安全にご利用いただける  
ように、そして地域の発展に  
繋がるように着実に整備を進  
めて参ります。  
本年もどうぞよろしくお願  
い申し上げます。

高松港湾・空港整備事務所長

亀岡 知弘

## ジャンボフェリー新船「あおい」披露会 並びに 高松港朝日地区複合一貫輸送ターミナル整備事業一部完成報告会の開催

令和4年10月16日(日)、ジャンボフェリー新船「あおい」披露会並びに高松港朝日地区複合一貫輸送ターミナル整備事業一部完成報告会を開催しました。

当日は、主催者として斉藤国土交通大臣、池田香川県知事、ジャンボフェリー(株)、来賓として国会議員、大西高松市長をはじめ、約80名の方々にご出席いただきました。

報告会では、斉藤大臣から「今後とも、新たなフェリーターミナルの整備に全力で取り組むとともに、国民生活や経済活動を支える航路を維持・発展させるため、関係省庁と連携して必要な対策を進めて参ります。」との力強い挨拶があり、来賓の方々からの御祝辞の後、テープカット・くす玉開披で新船就航と一部完成を祝いました。

今回、新船「あおい」の就航に合わせて、先行的に岸壁の一部(船尾部)を完成させました。本岸壁は船舶の大型化に対応して整備を進めており、課題であった貨物の積み残しの解消や増加する貨物への対応など物流の効率化に寄与するとともに、耐震性を強化することで近い将来発生が危惧されている南海トラフを震源とする地震などの災害時に、緊急物資輸送の拠点として機能を発揮することを期待するものです。

今後も、2隻目のさらなるフェリーの大型化に向けて、フェリー運行の安全性、定時制に配慮しつつ、完成を目指して着実に施工を進めて参ります。



斉藤国土交通大臣



一部完成報告会の様子



新船「あおい」着岸状況

## CIMデータを用いた事業PR動画の作成

高松港湾・空港整備事務所では、高松港朝日地区複合一貫輸送ターミナル整備事業を進めています。

本事業について、港湾工事に馴染みの無い人に向けても施工手順や施工状況をより知ってもらうため、CIMデータやドローン映像を用いた事業PR動画を作成しました。

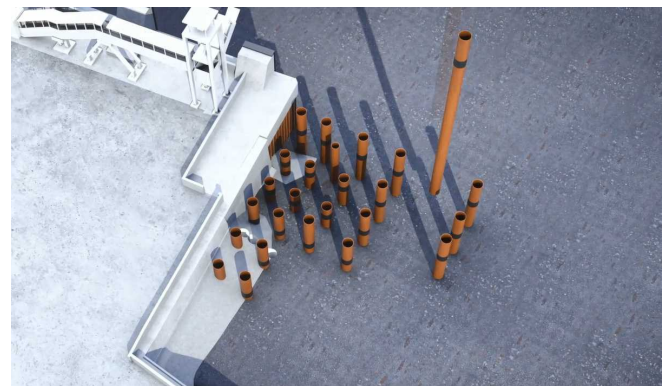
事業PR動画を作成する事によって、岸壁の一部完成状況を視覚的に伝えることができ、誰もが容易にイメージがしやすくなりました。

また、地元テレビ局に動画を提供することで動画の一部が地元ニュースでも使用され、本事業の重要性・必要性を広く一般の方々伝える事ができました。

現在、当事務所ホームページにおいて本概要映像を公開しています。

<https://www.pa.skr.mlit.go.jp/takamatsu/main/fivebusiness/asahianimation.html>

事業PR動画の画面キャプチャ



### ●高松港湾・空港整備事務所

〒760-0064

高松市朝日新町1-30

高松港湾合同庁舎3階(南側)

TEL087-851-5522

FAX087-826-1210



### ●坂出港分室

〒762-0002

坂出市入船町1-5-26

TEL0877-46-0311

FAX0877-45-4689



国土交通省・四国地方整備局

高松港湾・空港整備事務所

【ホームページアドレス】

<http://www.pa.skr.mlit.go.jp/takamatsu/>

お気軽にアクセスしてください♪  
皆さんからのお便りもお待ちしています。

『海とみなとの相談窓口』全国共通フリーダイヤル

おーいによくならみなと  
**0120-497-370**

受付時間\*：9:30~12:00と13:00~17:00

(土・日・祝祭日・年末年始を除く) \*一部の地域を除きます。